

もんぜんぷら座敷地利活用検討に関するワーキンググループの検討結果について

■ 第1回 令和5年1月30日(月)

1 テーマ 「新田町交差点周辺に残すべき機能について」

2 検討結果

事務局から、もんぜんぷら座及び関連施設の利用状況について提示し、以下の意見がありました。

- ・子育て支援施設は必要な機能であり、更なる拡充を検討していく必要がある。(幅広い世代の利用、保護者同士の交流、遊び場 など)
- ・学生などが学習できる場所が必要である。
- ・市民活動に利用され、他の類似施設でも稼働率が高い施設（ぷら座BOX、ホール）の扱いは検討が必要である。
- ・既存テナントの扱いについては、運営側の意向を踏まえた検討が必要である。

【その他の意見】

- ・長野の食や文化が体験できる場が必要ではないか。
- ・他にはない新たな図書館があると良いのではないか。
- ・商業施設が出店したくなるような「まち」にすることが重要である。

■ 第2回 令和5年2月21日(火)

1 テーマ 「新田町交差点周辺に残すべき機能について」

2 検討結果

事務局から、既存テナントのヒアリング結果を提示し、既存機能の取り扱いについて以下の意見がありました。

機能	意見
子育て支援	新田町交差点周辺に残した上で機能充実を図ることが望ましい。
市民活動・交流支援	新田町交差点周辺に残した上で機能充実を図ることが望ましい。
生涯学習支援	新田町交差点周辺に残した上で機能充実を図ることが望ましい。
就労支援	新田町交差点周辺である必要はない。
生活等支援	新田町交差点周辺である必要はない。
障害者支援	新田町交差点周辺である必要はない。
外国人支援	新田町交差点周辺である必要はないが、国際交流機能は残すことが望ましい。
観光・情報発信	観光客のための情報発信機能など観光に寄与するものがあることが望ましい。 ※既存施設は事務所機能のみのため新田町交差点周辺である必要はない。
商業	大きな役割の一つである。 ※事業者の出店意向の影響が大きく、周辺商業環境等を見て判断が必要である。

【その他の意見】

- ・多世代が交流できる、従来と違う図書館のような施設が望ましい。
- ・既存の機能を残すだけでは意味がない。何がこの場所に必要なのか、今ある機能をどのように発展させていくのかという方向に議論をシフトしていく必要がある。
- ・長野都市圏の中心として、地域住民と来街者の両方の視点で検討が必要である。

■ 第3回 令和5年6月20日(火)

1 テーマ 「新田町交差点周辺エリアに導入する機能について」

2 検討結果

事務局から、市民アンケートの調査結果を提示し、新たに導入する機能について以下の意見がありました。

- ・飲食や物販については、来街目的となる魅力的なサービスを提供する必要がある。
 - ・このエリアは常に変化がある場所、ここでしか体験できない場所にする必要がある。
 - ・他にはない特徴的な図書館が必要である。
 - ・子育て支援の拠点が必要である。
 - ・市民アンケートで回答があった、新田町交差点周辺に必要なと思う機能については、上位の機能に絞って検討していく必要がある。
 - ・もんぜんぷら座の敷地だけではスペースが限られるため、再開発事業の活用など周辺街区も含めて、機能の導入を検討していく必要がある。
 - ・駐車場については、新田町交差点周辺に導入する機能としてではなく、導入する機能の付随施設として整理していく必要がある。
-

■まとめ

1 もんぜんぷら座の既存機能の取り扱い

機能	意見
子育て支援	新田町交差点周辺に残した上で機能充実を図ることが望ましい。
市民活動・交流支援	新田町交差点周辺に残した上で機能充実を図ることが望ましい。
生涯学習支援	新田町交差点周辺に残した上で機能充実を図ることが望ましい。
就労支援	新田町交差点周辺である必要はない。
生活等支援	新田町交差点周辺である必要はない。
障害者支援	新田町交差点周辺である必要はない。
外国人支援	新田町交差点周辺である必要はないが、国際交流機能は残すことが望ましい。
観光・情報発信	観光客のための情報発信機能など観光に寄与するものがあることが望ましい。 ※既存施設は事務所機能のみのため新田町交差点周辺である必要はない。
商業	大きな役割の一つである。 ※事業者の出店意向の影響が大きく、周辺商業環境等を見て判断が必要である。

2 新田町交差点周辺に導入することが望ましい機能

機能	意見
子育て支援	・子育てを通して親同士が交流できる場所が必要である。 ・未就学児童から小学生まで、幅広い世代が利用できることが望ましい。 ・雨や雪の日でも遊べる広場が必要である。
市民活動・交流支援	・幅広い世代との交流ができる場所が必要である。 ・地元住民や観光客などが交流できる場が必要である。
文化	・幅広い世代が集い交流できる、他にはない特徴的な図書館が必要である。
青少年育成・生涯学習支援	・幅広い世代が利用できる生涯学習の場が必要である。 ・学生などが利用できる学習コーナーが必要である
観光・情報発信	・長野の食や文化が体験できるなど、情報発信の場が必要である。
商業	・飲食や物販については、来街目的となる魅力的なサービスを提供する必要がある。

3 その他

・もんぜんぷら座の敷地だけでは、スペースが限られるため、再開発事業の活用など周辺街区も含めて、機能の導入を検討していく必要がある。 ・新たな施設の整備にあたっては、必要な機能の複合化の検討が必要である。 ・建物の外観デザインも重要である。建物自体が来街目的となることが期待できる。
--